

元気な人紹介



46歳になってバイク取得

橋田 満樹さん

新たな投資をして販売に没頭していた時期、ある生産する。「お付き合い禁止」「協力してやってくれ」と話してくれた。

以降、会合も、遊びも、飲みもなく仕事一筋。年中休みなく、朝から晩まで人の三倍働いた。そんな私を人は「借金王」と呼んだ。

しかし、十年が過ぎてふと気が付くと、友達と話が合わない、続かない。そこには残された自分がいた。

そんな時、大学時代に先輩が乗るバイクの排気音が、夢に何度も出現する。無性にバイクに乗りたくなり、四六歳で息子と一緒に大型二輪の免許を取った。今までの黒一色の生活から抜けだしたくて、飛び切り派手なバイクを購入したと、当時の状況を話された。

今では、雨が降っても出張先にバイクで出掛け、年に一、二回は奥様にお願ひして一緒にツーリングに出掛ける橋田さんです。

取材に行ったのは、退社時間まえ。女性社員は、「有難うございました。」男性社員は社長と握手「有難うございました」と言っ

て会社を出られていく。ビックリです。社員とは、挨拶と握手をする。肌の触れ合い。その手を通して心を感じ合えれば、本当に大切に仲間のために、やらなければならぬ事は即実行すると言う。

奥様にも毎朝感謝の言葉「愛してます」を忘れないもう一人の橋田さんが居られる。

また、廿日えびすは、年に2日間だけは馬鹿にしても誉められる。「せりふ」を忘れ、立ち往生したりすれば「喝采」された、非日常性が美しく思われた。まづりは、コッソリ努力している人が先導者。いくら理屈が正しくても、この人達にはかなわないと思っている。十八歳から三十年間、廿日えびすに没頭させてもらい、自分自身が生かされたと言っておられる「廿日えびす」が、今年もやってくる。

人の手でしか伝承できない無形文化財、皆で守りたいものです。
(福田義人)



「にわかじゃわいな〜！」

表紙紹介



ここ「せらに
し小学校」では、
5月23日に予定
されていた運動
会が5月30日に
順延され、快晴
の空の下、子ど
もたちの頑張る
姿が、グラウン
ドにはじけた。
負けまいと引
く子どもたちに
感動した。

編集後記

5月に「議会報告と意見交換会」を13自治センターで行った。

参加いただいた皆さんから多くのご批判と叱責をいただいた。

議会と議員一人ひとりは謙虚に受け止め期待と負託に応えなければと痛感した。

議会では今、議会運営委員会が主導して「議会基本条例」の制定を模索している。

これによって、議会

と町民、議会と町長の関係がより明確になる。当然に議員個々の負う責任もはつきりとする。

社会状況、経済状況がめまぐるしく変化する現在、議員の意識も議員に対する認識も時代の要請に沿ったものが望まれるのではなからうか。

議会広報は、議会と、町民の話題を共有する材料であってほしいと思う。

(福田豪)

議会を傍聴してみませんか 次回の定例会は9月です

日程は無線放送でお知らせします。
またケーブルテレビでも本会議の中継をしています。

議会広報公聴 調査特別委員会	委員長／福田 義人 副委員長／松本 秀治 委員／西田美喜男・安佐 長秀 福田 豪・奥田 正和
-------------------	---

議員の寄附は罰則をもって禁止されています。議員に寄附を求めることも禁止されています。
年賀状など（答礼のための自筆によるものを除く）を出すことも禁止されています。



この広報は、環境にやさしい植物性大豆インキで印刷しています。